

寺院：岩手県第9教区第225番龍泉寺  
 住所：岩手県陸前高田市気仙町字愛宕下4

|        |  |
|--------|--|
| 寺院の被害  | ・津波により、本堂、庫裡が全壊。位牌堂は半壊。境内にも被害が出ている。  |
| 寺院の現状  | ・庫裡流出のため、借家に住居している。<br>・境内地はガレキ撤去されたまま、プレハブ建物を仮本堂として檀務等を行っている。   |
| 檀信徒の現状 | ・震災で自宅に住めなくなった方が多く、仮設住宅から転居した方が遠方であったり、転居先が不明であったりと、檀信徒の居住先が6割程度しか把握できていない。離檀した檀家もある。<br>・震災前よりも協力関係がより強くなっていると感じる檀信徒もいる。  |
| 地域の現状  | ・市全体、町全体が消滅したため、現在居住者がおらず見知らぬ人が多い。寺跡地にある仮設本堂が被害に遭っている。周辺にごみを捨てる人もいる。水道が復旧しないので水で苦労している。<br>・10mの盛土を決定。平成27年までには完成の予定。同28年にライフラインの整備予定。建物の建築はその後になる。  |
| 復興の状況  | ・平成26年の春には自前で盛土をして大きめの仮設本堂を設置して2~3年しのぐ予定。<br>・平成28年には何とか本堂建築に着手したいが資金不足である。檀信徒から浄財を集められないので苦慮している。<br>・寺名義の山林が高台移転区域であり、境内地や駐車場分として約500坪程度確保できた。山林の売却資金を建設費用に充てる予定だが、土地収用の価格があまりにも低額なため、今後は役員と相談しながら進めるつもりである。 |

(H25. 7. 7 現在)



津波により地域全体が被災しており、本堂等全壊のため仮設のプレハブで檀務等寺院運営を行っている。右の写真は、震災後壊れたままのお堂。(撮影 H25. 11. 5)